

展示作品目録

企画展 竹久夢二版画展 旅の足跡 ～佐野コレクションより～
会期：2026年7月4日（土）～8月23日（日）

- 本目録に記載の番号は、展示キャプションに記載の番号と一致する。作品の展示館は、海駅館を「海」、民俗館を「民」で示した。
○ 作品名および原作の制作時期については、原則として原作の所蔵機関等における表記に準じた。
○ 書籍・雑誌の表紙・口絵・挿絵のうち作品名が不明なものについて、版元・制作者がつけたものを〔 〕で、章題等から便宜的につけたものを（ ）で示した。
○ 書籍・雑誌の表紙・口絵・挿絵および「セノオ楽譜」表紙の制作時期については、発行年月日（初版）を原画の制作時期として記載した。
○ 本目録に掲載の作品は、全て たつの市教育委員会 の所蔵である。

展示館	No.	作品名	書名（出版社）	版元（制作）	制作年	原画の制作時期	原画の材質・技法・形状
海	1	おもひで	—	（松永安生）	1995年	大正中期	絹本・着色・軸装
海	2	かくれんぼ	—	加藤版画研究所カ	1963年カ	大正初期	紙・版画
海	3	（人妻は…）	『夢二画集 花の巻』（洛陽堂）	—	—	明治43年（1910） 5月20日	書籍の挿絵
海	4	紅き花	『夢二画集 花の巻』（洛陽堂）	—	—	明治43年（1910） 5月20日	書籍の挿絵
海	5	窓の明るさ	『夢二画集 花の巻』（洛陽堂）	—	—	明治43年（1910） 5月20日	書籍の挿絵
海	6	南国	『夢二画集 花の巻』（洛陽堂）	—	—	明治43年（1910） 5月20日	書籍の挿絵
海	7	（化粧）	『絵入小唄集 三味線草』（新潮社）	—	—	大正4年（1915） 9月10日	書籍の挿絵
海	8	暮春	『絵入小唄集 三味線草』（新潮社）	—	—	大正4年（1915） 9月10日	書籍の挿絵
海	9	MICHINOKU	『絵入小唄集 三味線草』（新潮社）	—	—	大正4年（1915） 9月10日	書籍の挿絵
海	10	春昼／駅路の春	『女学世界』11巻6号	加藤版画研究所	1963年	明治44年（1911） 5月	雑誌の口絵
海	11	落葉の朝	『少女画報』1巻10号	加藤版画研究所	1963年	大正元年（1912） 10月	雑誌の口絵
海	12	みかんの入江	『女学世界』12巻16号	加藤版画研究所	1963年	大正元年（1912） 12月	雑誌の口絵 （紙・石版）
海	13	張物	『婦人世界』8巻6号	加藤版画研究所	1963年	大正2年（1913） 5月	雑誌の口絵
海	14	南の椽	『少女画報』巻・号不詳	加藤版画研究所	1963年	不詳	雑誌の口絵
海	15	切支丹波天連渡来之図	—	（松永安生）	1995年	大正3年（1914）	絹本・着色・軸装
海	16	沼津の平作	—	（松永安生）	1996年	大正3年（1914） 頃	絹本・着色・軸装
海	17	木に寄る女〔りんどう〕	—	（松永安生カ）	1991年カ	大正4年（1915） 頃	絹本・着色・軸装
海	18	加茂の露台	—	加藤版画研究所カ	1963年カ	大正初期	絹本・着色・軸装
海	19	港屋絵草紙店	—	港屋	不詳	大正3年（1914）	紙・木版
海	20	小春	—	松永木版画研究所 （松永安生）	1986年	大正3年（1914） 頃	紙・木版
海	21	新富座当り狂言 雁治郎の忠兵衛・福助の梅川	—	みなとや	—	大正3年（1914） 頃	紙・木版
海	22	一座の花形	—	みなとや	—	大正5年（1916） 頃	紙・木版
海	23	宝船	—	黒猫屋（松永安生）	1988年	大正9年（1920）	紙・木版
海	24	〔爪弾き〕	『絵入小唄集 春の鳥』（雲泉堂書店）	（松永安生）	1994年	大正6年（1917） 4月15日	書籍の挿絵
海	25	室の津	『絵入小唄集 春の鳥』（雲泉堂書店）	—	—	大正6年（1917） 4月15日	書籍の挿絵
海	26	（東下り）	『新訳絵入 伊勢物語』吉井勇著（阿蘭陀書房）	—	—	大正6年（1917） 5月15日	書籍の挿絵
海	27	（筒井筒）	『新訳絵入 伊勢物語』吉井勇著（阿蘭陀書房）	—	—	大正6年（1917） 5月15日	書籍の挿絵
海	28	（おきの井、都島）	『新訳絵入 伊勢物語』吉井勇著（阿蘭陀書房）	—	—	大正6年（1917） 5月15日	書籍の挿絵
海	29	（ゆかりの月）〔哀愁〕	『絵入情歌 露地のほそみち』（春陽堂）	—	—	大正8年（1919） 3月20日	書籍の挿絵
海	30	九連環	—	港屋	1938年	大正7年（1918）	紙本・着色・軸装

展示館	No.	作品名	書名（出版社）	版元（制作）	制作年	原画の制作時期	原画の材質・技法・形状
海	31	平戸懐古	—	黒猫屋（松永安生）	1987年	大正8年（1919）	絹本・着色・軸装
海	32	桃樹園	『山へよする』（新潮社）	—	—	大正8年（1919） 2月10日	書籍の口絵
海	33	SATOI	『山へよする』（新潮社）	—	—	大正8年（1919） 2月10日	書籍の挿絵
海	34	（11. oct. 1917）	『山へよする』（新潮社）	—	—	大正8年（1919） 2月10日	書籍の挿絵
海	35	長崎十二景 出島	—	加藤版画研究所	1941年	大正9年（1920）	紙本・着色・額装
海	36	長崎十二景 浦上天主堂	—	加藤版画研究所	1941年	大正9年（1920）	紙本・着色・額装
海	37	長崎十二景 眼鏡橋	—	加藤版画研究所	1941年	大正9年（1920）	紙本・着色・額装
海	38	黒船屋	—	港屋カ	不詳	大正8年（1919） 頃	絹本・着色・軸装
海	39	宵待草に題す	—	港屋	2002年	大正9年（1920）	紙本・淡彩
海	40	逢状	—	不詳	不詳	大正9年（1920） 頃	絹本・着色
海	41	春まつ人	—	夢二郷土美術館	不詳	大正10年（1921）	絹本・着色・軸装
海	42	春	—	（松永安生）	1991年	大正10年（1921） 頃	
海	43	生ける屍	—	京都版画院	1973年以降	大正中期	絹本・着色・額装
海	44	野 分	—	（松永安生）	1995年	大正期	絹本・着色・軸装
海	45	遅 日	—	渡辺木版美術画舗	不詳	大正期	
海	46	女十題 舞姫	—	高見沢研究所	1987年	大正10年（1921）	紙本・着色・額装
海	47	女十題 産衣	—	高見沢研究所	1987年	大正10年（1921）	紙本・着色・額装
海	48	女十題 朝の光へ	—	高見沢研究所	1987年	大正10年（1921）	紙本・着色・額装
海	49	女十題 三味線堀	—	高見沢研究所	1987年	大正10年（1921）	紙本・着色・額装
海	50	女十題 木場の娘	—	高見沢研究所	1987年	大正10年（1921）	紙本・着色・額装
海	51	女十題 黒猫	—	高見沢研究所	1987年	大正10年（1921）	紙本・着色・額装
海	52	女十題 ネルの感触	—	高見沢研究所	1987年	大正10年（1921）	紙本・着色・額装
海	53	女十題 逢状	—	高見沢研究所	1987年	大正10年（1921）	紙本・着色・額装
海	54	女十題 北方の冬	—	高見沢研究所	1987年	大正10年（1921）	紙本・着色・額装
海	55	女十題 紅梅	—	高見沢研究所	1987年	大正10年（1921）	紙本・着色・額装
海	56	白 夜	—	京都版画院	1973年以降	大正11年（1922） 頃	絹本・着色・軸装
海	57	子守歌	『日本童謡集 あやとり かけとり』（春陽堂）	—	—	大正11年（1922） 12月30日	書籍の挿絵
海	58	箱根の関	『日本童謡集 あやとり かけとり』（春陽堂）	—	—	大正11年（1922） 12月30日	書籍の挿絵
海	59	曠野の娘	—	京都版画院	1973年以降	大正13～14年（1924～25） 頃	絹本・着色・軸装
海	60	「女人伴天連 第六話」 麻利耶観音	『婦人グラフ』1巻7号 （国際情報社）	—	—	大正13年（1924） 11月1日	雑誌の挿絵
海	61	婦人総暦十二ヶ月 十二月 愛の総勘定	『婦人グラフ』1巻8号 （国際情報社）	（松永安生）	1988年	大正13年（1924） 12月1日	雑誌の挿絵
海	62	秋の海	『婦人グラフ』3巻9号 （国際情報社）	加藤版画研究所	1963年	大正15年（1926） 9月1日	雑誌の表紙
海	63	雪の夜の伝説	『婦人グラフ』3巻12号 （国際情報社）	加藤版画研究所	1963年	大正15年（1926） 12月1日	雑誌の口絵 （紙・木版）
海	64	山・山・山	『婦人グラフ』4巻2号 （国際情報社）	加藤版画研究所カ	不詳	昭和2年（1927） 2月1日	雑誌の口絵 （紙・木版）
海	65	二つの影〔道行き〕	『大大阪』3巻1月号 （大大阪川柳社）	加藤版画研究所	1937年	大正15年（1926） 1月1日	雑誌の表紙 （紙・木版）

展示館	No.	作品名	書名（出版社）	版元（制作）	制作年	原画の制作時期	原画の材質・技法・形状
海	66	女の夏姿〔浴衣の女〕	『大大阪』3巻7月号 （大大阪川柳社）	不詳	不詳	大正15年（1926） 7月1日	雑誌の表紙 （紙・木版）
海	67	避暑地の幸〔晩夏のひと〕	『大大阪』3巻8月号 （大大阪川柳社）	不詳	不詳	大正15年（1926） 8月1日	雑誌の表紙 （紙・木版）
海	68	〔恋のほそみち〕	『露地のほそみち』（春陽堂）	港屋（松永安生）	1992年	大正15年（1926） 11月24日	書籍の挿絵
海	69	〔舞 妓〕	『露地のほそみち』（春陽堂）	（松永安生）	1989年	大正15年（1926） 11月24日	書籍の挿絵
海	70	自画像	—	アダチ版画総合研究所	1984年	昭和2年（1927）	不詳
海	71	（ある日の蝉と蝶）	『りんごののぞみ』小野政方著（研究社）	—	—	昭和3年（1928） 10月15日	書籍の挿絵
海	72	夕涼み	—	京都版画院	1973年以降	昭和初期	紙本・淡彩・額装
海	73	蛙	—	京都版画院	1973年以降	昭和初期	絹本・着色・軸装
海	74	憩 い	—	京都版画院	1973年以降	昭和初期	絹本・着色・二曲一双屏風
海	75	山の湖	—	京都版画院	1973年以降	昭和初期	紙本・着色・双幅
海	76	遠山に寄す	—	京都版画院	1973年以降	昭和6年（1931）	紙本・着色・二曲一隻屏風
海	77	立田姫	—	京都版画院	1973年以降	昭和6年（1931）	紙本・着色・二曲一隻屏風
民	78	お江戸日本橋	「セノオ楽譜」No.12 （セノオ音楽出版社）	加藤版画研究所	1938～39年	大正5年（1916）	紙・石版
民	79	蘭 灯	「セノオ楽譜」No.44 （セノオ音楽出版社）	加藤版画研究所	1938～39年	大正6年（1917）	紙・石版
民	80	SERENADE	「セノオ楽譜」No.68 （セノオ音楽出版社）	—	—	大正6年（1917）	紙・石版
民	81	宵待草	「セノオ楽譜」No.106 （セノオ音楽出版社）	加藤版画研究所	1938～39年	大正7年（1918）	紙・石版
民	82	わだつみ	「セノオ楽譜」No.115 （セノオ音楽出版社）	—	—	大正8年（1919）	紙・石版
民	83	船 唄	「セノオ楽譜」No.160 （セノオ音楽出版社）	加藤版画研究所	1938～39年	大正8年（1919）	紙・石版
民	84	荒城の月	「セノオ楽譜」No.92 （セノオ音楽出版社）	—	—	大正9年（1920）	紙・石版
民	85	スートホーム	「セノオ楽譜」No.167 （セノオ音楽出版社）	—	—	大正9年（1920）	紙・石版
民	86	消えてあとなき	「セノオ楽譜」No.175 （セノオ音楽出版社）	加藤版画研究所	1938～39年	大正9年（1920）	紙・石版
民	87	印度の歌	「セノオ楽譜」No.187 （セノオ音楽出版社）	—	—	大正9年（1920）	紙・石版
民	88	わすれな艸	「セノオ楽譜」No.188 （セノオ音楽出版社）	—	—	大正9年（1920）	紙・石版
民	89	ふるさとの海	「セノオ楽譜」No.213 （セノオ音楽出版社）	加藤版画研究所	1938～39年	大正9年（1920）	紙・石版
民	90	ゆるき流れに	「セノオ楽譜」No.239 （セノオ音楽出版社）	加藤版画研究所	1938～39年	大正10年（1921）	紙・石版
民	91	我家の唄	「セノオ楽譜」No.304 （セノオ音楽出版社）	加藤版画研究所	1938～39年	大正13年（1924）	紙・石版
民	92	海辺の別れ	「セノオ楽譜」No.318 （セノオ音楽出版社）	加藤版画研究所	1938～39年	大正13年（1924）	紙・石版
民	93	オールドフレイン・古歌の思出	「セノオ楽譜」No.321 （セノオ音楽出版社）	—	—	大正13年（1924）	紙・石版
民	94	埴生の宿	「セノオ楽譜」No.362 （セノオ音楽出版社）	—	—	大正13年（1924）	紙・石版
民	95	モールゲン〔あした〕	「セノオ楽譜」No.281 （セノオ音楽出版社）	加藤版画研究所	1938～39年	大正14年（1925）	紙・石版
民	96	菩提樹の歌	「セノオ楽譜」No.124 （セノオ音楽出版社）	—	—	大正15年（1926）	紙・石版
民	97	はまうた	「セノオ楽譜」No.418 （セノオ音楽出版社）	加藤版画研究所	1938～39年	大正15年（1926）	紙・石版

主要参考文献 『竹久夢二 花のおも影』澤田伊四郎編、竜星閣、1969年。『竹久夢二画集』長田幹雄編、講談社、1972年。『夢二美術館』1～5巻、河北倫明ほか監修、学習研究社、1985年。『夢二の版画集』二見和彦（『日本古書通信』50-4（669）、日本古書通信社、1985年）。『近代婦人雑誌目次総覧』6・9巻、近代女性文化史研究会、1985年。『夢二郷土美術館 収蔵作品総目録』夢二郷土美術館、1994年。『中右コレクション 竹久夢二展』神戸新聞社、1999年。『河村コレクション 竹久夢二』河村幸次郎著、2003年。『竹久夢二展 描くことが生きること』千葉市美術館ほか、2007年。『竹久夢二「セノオ楽譜」表紙画大全集』竹久みなみ監修・大平直輝編、国書刊行会、2009年。『憧れの欧米への旅 竹久夢二』中右瑛監修、竹久夢二文学館神戸文庫、2009年。『よみがえる大正ロマン 竹久夢二 松永版木版画コレクション』大平直輝編、港屋。『生誕140年 竹久夢二のすべて 画家は詩人でデザイナー』福田美術館、2023年。